

桜川市バスの運行を継続！

平成29年4月～平成29年9月末

桜川市役所真壁庁舎から筑波山口を結ぶ「桜川市・つくば市間広域連携バス」の実証実験運行期間の半年間延長が、決定しました。地域で支える交通手段として、今後も運行が継続されるよう皆様ご利用ください。

ルート変更・新規バス停

4月からは一部運行ルートを変更し、真壁町内を通る運行ルートとなります。また新規のバス停が3箇所設置されます。

便利な定期券

通勤・通学など定期的にバスを利用する方にお得な定期割引券を導入します。筑波山口バスターミナルの関東鉄道つくば北営業所にてお買い求めください。
※4月1日以降の運行の詳細は、市ホームページ、チラシなどで、改めてお知らせします。

■問合先／企画課（☎5815111・7513111 内線1271）

定期料金表				
		1か月	2か月	3か月
通勤定期	往復	7,200円	—	20,520円
	片道	3,000円	6,000円	8,550円
通学定期	往復	6,000円	12,000円	17,100円
	端数	有効期間を定期運賃の月数＋必要な日数とした定期券		

【通学定期】 中学・高校・大学・専門学校（小学生は半額）

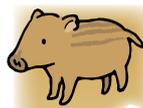
新規バス停

- ①真壁高校（コインランドリー前）
※以前の「真壁高校南」停留所は廃止となります。
- ②下宿（伊勢屋旅館前）
- ③東山田羽鳥（大島自動車前）



70余名が参加した茨城県西地域鳥獣被害対策検討会

2月7日、近年多発しているイノシシ被害の対策として、県西地域鳥獣被害対策検討会が、市役所岩瀬庁舎および犬田地区で開催されました。これは、茨城県で実施している鳥獣被害対策モデル地区事業の一環として行われたもので、近隣の自治体職員や地域の皆様にもご参加いただき、茨城県や市のイノシシ被害対策の取り組みについての説明や、本木地区におけるイノシシ対策の事例発表が行われました。



イノシシ対策

勉強会を開催



納入業者から囲いわたの説明を受けながら設置する参加者

その後は、犬田地区の農地に移動し、実際にイノシシを捕獲するための「囲いわた」の設置を行いました。さらに、イノシシ対策についての意見交換会も行われ、日頃困っているイノシシ被害や侵入防止柵の設置などの対策、今回設置した囲いわたについてなど、活発な意見交換が行われました。

■問合先／農林課 農林グループ（☎5815111・7513111 内線3166）

人口と世帯

住民基本台帳 3月1日現在

【男】	21,545人	(- 20)
【女】	21,970人	(- 31)
【計】	43,515人	(- 51)
【世帯】	15,321世帯	(+ 11)

()は対前月増減



【表紙】

真壁白井座が、真壁伝承館まかべホールで人形遣いの吉田利生師（公益財団法人文楽協会所属）を招いて、人形浄瑠璃の稽古を行いました。

真壁白井座（青木秀史座長）は、平成14年に伝統芸能である人形浄瑠璃を復活させようと設立。翌年には初公演を開催しました。現在は14人が在籍し、定期的公演を行っています。